

くりの実会

第10回定期演奏会 35周年記念



イシイ タカシ 「天使の梯子」

2015年11月22日(日) 14:00開演

 紀尾井ホール

後援 JCDA 日本合唱指揮者協会 東京都合唱連盟

ご挨拶

本日はお忙しい中、私達の演奏会へお越し頂きありがとうございます。

35周年を記念し、千原英喜先生に委嘱をお願いし、くりの実の宝物となった「南の絵本」の全曲初演を日頃応援して頂いている会場の皆様にお聴き頂けます事大変嬉しく思っております。

くりの実会が長く続けてこれましたのは、豊かな音楽性で楽しく辛抱強くご指導下さる辻秀幸先生、微笑みながらピアノで助けて下さる加納文子先生、永年にわたり情熱をもって鍛えて下さる佐竹由美・阪口直子両ボイストレーナーの先生、そして活動を応援・協力してくれた友人、家族のお蔭と感謝致しております。

これからも「仲良く・楽しく・真摯に」をモットーに、歌える幸せを噛みしめ、続けていきたいと思っております。

今後とも、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

くりの実会一同

本日のメインディッシュはくりの実会とのお付き合いも四半世紀、私の大学時代の同級生千原英喜氏の新作岸田衿子作詞「南の絵本」の全曲初演とロビーでの作曲家のサイン会及び初売りです！

因みに素敵なピアノ伴奏も藝大時代の同級生 加納文子さんです。曲の解説は千原氏にお任せしまして我々は決して長くは取組めてはおりませんが、今後女声合唱曲の代表曲と成るであろうこの曲集の精一杯の全曲初演をお楽しみ頂けます様に精一杯努めます。

単体の女声合唱団として47名の団員数に至ったくりの実会。その歩みはスーパー団長鬼久保朋子さん無しには語れません。この代表何が凄いかと言えばそれは“くりの実会愛”の深さです！確実なスタンスは「くりの実会で歌うこと以上に楽しいことなんてこの世には無いでしょっ！」です。無論直接そう仰ることはないのですがそう言うムードが周りに強烈に漂い、団員はただその熱に身を任せるだけで幸せなコーラス人生を体感できてしまうのです。今年のおかあさんコーラス大会の東京支部大会には支部大会賞を確信してその日の占いにあるラッキーアイテムを全て身に纏い見事籤を引き当て、彼女の故郷札幌での全国大会出場権を手にし、その札幌では団員の思いが一つになり見事ひまわり賞を勝ち得たのでした。合唱団の受賞は勿論彼女一人のものであろう筈では無いのに、メンバーは彼女の「くりの実会愛」に付いてさえ行けば幸せになれるのです。でもそんな彼女の何よりも素晴らしい能力は・・・至上無比なる指導者を選び出す能力なのですっ！それでは最後までお手柔らかに楽しみください。

辻 秀幸

プログラム

指揮 辻 秀幸

ピアノ 加納 文子

女声合唱のための

ミサ曲第2番“オラシヨ”

萩久保和明 作曲

- I. Kyrie - きりゃれんず
- II. Gloria - ぐるりよーざ
- III. みぜれえめん
- IV. Agnus Dei - あめまりあ
- V. In paradisum - ぱらいぞ

くりの実会・委嘱作品 (2015)

女声合唱とピアノのための組曲

南の絵本

岸田衿子 詩・千原英喜 曲

1. だれもいそがない村
2. 南の絵本
3. アランブラ宮の壁の
4. 冬の旅
5. てがみ

—— 休憩 ——

女声合唱とピアノのための

四つの沖縄の歌

中村 透 作曲

1. 子守歌 (八重山民謡)
2. 遊び歌 (沖縄本島の子ども之歌)
3. 別れの歌 (宮古島民謡)
4. 舞の歌 (沖縄民謡)

花

喜納昌吉 作詞 作曲・中村 透 編曲

女声合唱とピアノのための

赤い鳥小鳥

信長貴富 編曲・北原白秋 童謡詩集

- ♪ 揺籠のうた (草川信) ♪ 栗鼠^{りす}、栗鼠^{りす}、小栗鼠^{こりす} (成田為三)
- ♪ 兎の電報 (佐々木すぐる) ♪ たあんき、ぼうんき (中山晋平)
- ♪ ちんちん千鳥 (近衛秀麿) ♪ 赤い鳥小鳥 (成田為三)
- ♪ すかんぼの咲くころ (山田耕筈) ♪ この道 (山田耕筈)
- ♪ 揺籠のうた (草川信)

ご挨拶

くりの会第10回定期演奏会の開催、おめでとうございます。

もうそろそろ20年ほど前になるでしょうか、くりの実会は辻秀幸さんプロデュースによる私の合唱曲による個展コンサートにも出演いただいた思い出ある合唱団であり、35周年の記念演奏会に新作を、という光栄なお話にあたって、深い感慨と感謝の気持ちを込めて書かせていただきました。岸田衿子さんの南欧風の素敵な詩の世界に私の自由なイメージを加えて楽しく作曲しました。

さて、くりの実会さんには組曲の中から既に何曲かを—TokyoCantat 紅白合唱合戦、おかあさんコーラス東京都大会、札幌でのおかあさんコーラス全国大会と、いずれも晴れがましい大舞台でご披露下さり、たいへん幸先のよいスタートを切らせていただき曲もたいへん幸せだなあ、との思いです。いよいよ今日が全曲演奏ですね。よろしく願いいたします。きょうの紀尾井ホールにご来場の方々の多くの方々にお聴きいただくこと、たいへん嬉しく思っています。

最後になりましたが、本日『組曲・南の絵本』を初演いただく、くりの実会の皆さん、指揮の辻秀幸さん、ピアニスト加納文子さんに心から感謝とさせていただきます。また、くりの実会代表の鬼久保朋子さんには諸事にわたってお世話になりました。ここに御礼申し上げます。

曲解説

1. だれも いそがない村

丸木橋を渡って、不思議な“いそがない村”へのはじめての来訪です。だんだん回りの景色にも慣れてきました。ここは実にいいところですねえ。

2. 南の絵本

ギターの調べに乗って風の歌が聞こえてきました。私は、ムーミンに登場する吟遊詩人・スナフキンが、なぜか、南欧を旅しているというか、迷いこんだらしい、というイメージで作曲しました。

3. アランブラ宮の壁の

ア・カペラで歌います。ここはアルハンブラ宮殿の一室。アラベスク（唐草）文様に囲まれたバッハが楽譜を前に何やら考え込んでいます。平均率クラヴィア曲集のフーガからの引用があります。

4. 冬の旅

さあ、ピーターラビットを連れて—愛犬でもいいんです、お散歩の時間です。ピーターがピョンピョン楽しく跳ね回るさま、喜ぶ犬のシッポの振りも見えますね。シューベルトさんもこれには苦笑して下さるでしょう。

5. てがみ

劇の幕開きのようなピアノ前奏と自在なアゴーギクのシャンソン風レチタティーヴォ。続いて、色とりどりの傘がクルクル回るような軽快なアリエッタ＝ワルツです。歌声にまじって手風琴（アコーディオン）も聴こえてきます。

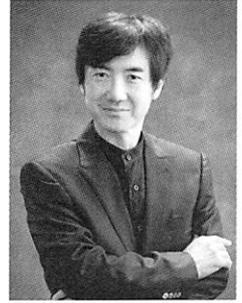
千原英喜

（曲解説は全音楽譜出版社『南の絵本』からの転載と部分変更をさせていただきました）

プロフィール

千原英喜 「南の絵本」 作曲者

東京藝術大学音楽部作曲科卒業、東京藝術大学大学院修士課程修了。日本音楽コンクール、東京藝術大学藝術資料館による作品買い上げ。新波の会・創作歌曲コンクール優秀賞、トリエステ市賞（イタリア）、カール・マリア・フォン・ウェーバー作曲賞（ドレスデン）、グイード・ダレッツォ・コンコロソ（作曲部門／イタリア）などに入賞。合唱音楽の作風としては、ひとつに『志都歌』など日本の古典文学、伝統芸能、民謡などを素材とする音楽。ふたつめに『おらしょ』などキリシタンものに代表される、日本の民俗（族）性や宗教性、“東西文化（音楽）の混交”をテーマにした音楽。みつつに『みやこわすれ』など日本独自の歌謡性（演歌やPOPの要素を含む）を取り入れた親しみある（所謂ふつうの合唱）音楽。よっつめに『シューベルト・冬の旅』や『シンフォニー・トランスクリプション』など、日本に於ける“合唱＝Classical Musicの私なりの認識／標榜”、一以上の四本柱の多彩な人呼んで“千原ワールド”を展開中。主な合唱作品に『東海道四谷怪談』『どちりなきりしたん』『組曲・ある真夜中に』『マーラー／Agnus Dei（アダージェット）』など。その他、弦楽のためのシンフォニアNo.1～3、カンタータ『ギルガメシュ叙事詩・第十一の書版より』、シアターピース『死者の書』『いつくしきのり（詞／聖徳太子・憲法十七条）』、日本の音によるピアノ曲集『さよならさんかく』、『千原英喜歌曲集』など。『CD千原英喜作品全集』（現在1～9巻まで概刊；制作：大阪コレギウム・ムジクム）が進行中。作品は全音楽譜出版社、カワイ出版、Pana Musicaから出版されている。



辻秀幸（指揮）

幼少よりヴァイオリン・ピアノ・フルート・金管楽器・作曲を学び、東京藝術大学声楽科及び同大学院独唱科終了。声楽を渡邊高之助、宗教音楽を小林道夫・佐々木正利の各氏に師事。1985年イタリアのミラノを中心にヨーロッパへ音楽遊学。L. グウアリーニ女史・F. タリアヴィーニ・H. リリングらの各氏に師事。

1986年イタリアのノバラ市国際声楽コンクール入賞。同年ドイツのハイデルベルク、1988・89年にはウィーン楽友協会大ホール、2000年にはカイザーラウテルン、パッサウ他、数都市でベートーヴェン“第九”のソリストを務め、ヨーロッパ各地でコンサートに出演し好評を博す。国内でもドイツ・イタリア・日本歌曲を中心に各地でユニークなリサイタル活動を展開する。オペラでは古典から現代に至るまで、数多くの作品に出演し、その優れた歌唱と演技は、新聞・音楽誌上でも度々絶賛された。特に宗教音楽の演奏家としての活躍は目覚しく、バッハ・ヘンデル・ハイドンの宗教曲・オラトリオの演奏では、ソリスト・エヴァンゲリスト・指揮者として、その活動は常に注目を集めている。現在指導にあたっているアマチュア合唱団は十数団体を数える。共著に『わかって歌おうシリーズCD付き解説書：レクイエム発音講座／フィガロの結婚』が有る。

洗足学園音楽大学客員教授 日本合唱指揮者協会副理事長 東京都合唱連盟理事



プロフィール

加納文子 (ピアノ)

東京藝術大学音楽学部附属音楽高校を経て、同大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒、同大学院修士課程修了。NHK-FM 新人演奏会や東京芸大定期演奏会にコンチェルトのソリストとして出演など。ピアノを下村和子、井口秋子、小林仁、伊達純、チェンバロと通奏低音を古賀裕子の各氏に師事。「小さなスペースで身近に音楽を」の主旨で弦楽器奏者堀あゆみと共に続けている『音の小箱』シリーズでは馴染みのある作品から知られざる名曲まで楽しめるアットホームなコンサートが毎回好評を得ている。このほか、日本各地においてソロ、室内楽、歌曲、合唱、古楽の分野でも演奏活動を行っている。



©Asako Nanami

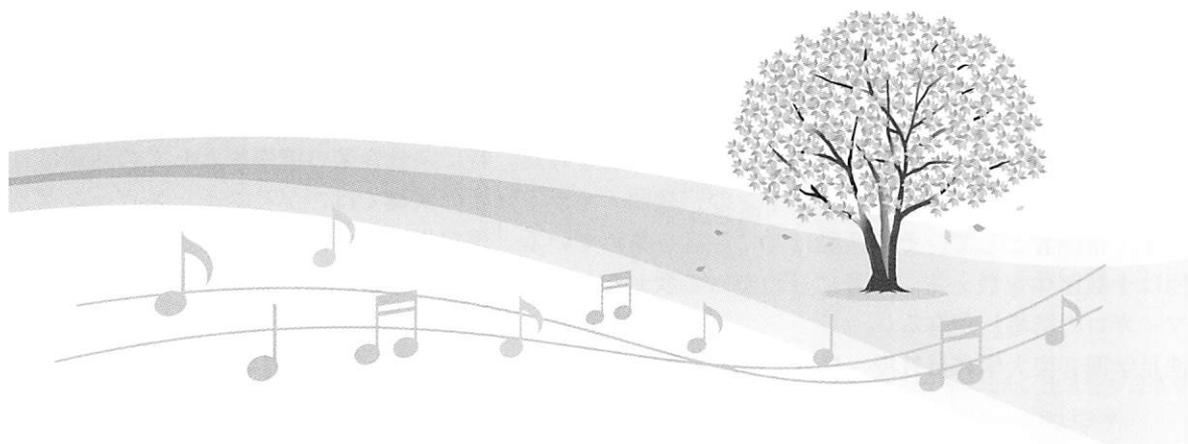
佐竹由美 (ソプラノ ヴォイストレーナー)

東京藝術大学及び同大学院博士課程修了。学部を首席で卒業後、ロータリー国際親善奨学生としてミラノに留学。第53回日本音楽コンクール第2位、ノバラ市国際声楽コンクール第2位、第8回バッハ国際コンクール第4位入賞。よんでん文化振興財団芸術文化奨励賞受賞。国立音楽大学および東京藝術大学非常勤講師、名古屋芸術大学講師。二期会会員



阪口直子 (メゾ・アルト ヴォイストレーナー)

武蔵野音楽大学卒。東京藝術大学大学院修了。三池三郎、G. ファヴァレットに師事。84年度文化放送音楽賞受賞。85年イタリア・シエナのキジアーナ音楽院夏期講習にて最優秀賞受賞。ヘンデル「メサイヤ」をはじめバロック時代から近代までの宗教曲のソリストとして数多く出演。国立音楽大学非常勤講師。



ミサ曲第2番“オラシヨ”

I. Kyrie - きりゃれんず

Kyrie eleison.

Christe eleison.

Kyrie eleison.

きりゃれんず できす ばあてろ
ばあてるな うすてろ

II. Gloria - ぐるりよーざ

Gloria in excelsis Deo.

Et in terra pax hominibus bonae voluntatis.

Laudamusu te. Benedicimus te.

Adoramus te. Glorificamus te.

Gratias agimus tibi propter magnam gloriam tuam.

Domine Deus, Rex coelestis,

Deus Pater omnipotens.

Domine Fili unigenite, Jesu Christe.

おーぐるりよーざ あーどみの ゆきしよー
しよ

すーんでら しーでら きてや きゃーんべ
ほろびでらたーちり さーくら をーべり

III. みぜれえめん

みぜれえめん まにへか べれんつす
なっじょう なっじょう うらうら
まだめんと さんたえけ れんじゃ
きとーりやす べえからもんじゃ
みぜれえめん あーめん

IV. Agnus Dei - あめまりや

Agnus Dei, qui tollis peccata mundi.

あめまりや さるべれじいな

おらおら おーらしよ らうだて

どーみの どーみの

Agnus Dei, qui tollis peccata mundi,

dona nobis pacem.

あめまりや Amen.

V. In paradysum - ぱらいぞ

あー前はな 泉水やな
後ろは高さ岩なるやなあ

参ろうやな 参ろうやな
ぱらいぞの寺にぞ 参ろうやな
ぱらいぞの寺にぞ 参ろうやな
この春はなあ この春はなあ
桜の花かや 散るじるやなあ
In paralysum Deducant angeli;
In tuo adventu suscipiant te martyres.
ぱらいぞの寺とな 申するやなあ
広いな寺とは 申するやなあ
広いな狭いは わが胸にあるぞやなあ
Chorus angelorum te suscipiat,
aeternam habeas requiem.

南の絵本

岸田 衿子 詩

1. だれも いそがない村

あの丸木橋をわたると
だれもいそがない 村がある
まめのつるに まめのはな
こうしのつのに とまる雲
そのまま そのまま
かげぼうしになる 村のはなし

北の大臣と南の酋長が
一日おきに けんかするって
ほんとですか

あの丸木橋をわたると
だれもいそがない 村がある
まるい木の実に やすむかぜ
じゃんけんしてる こどもたち
そのまま そのまま
かげぼうしになる 村のはなし

西でトラックが 東でかもつせんが
一日三かい しょうとつするって
ほんとですか

2. 南の絵本

いそがなくたっていいんだよ
オリーブ畑の 一本一本の
オリーブの木が そう云っている
汽車に乗りおくれたら
ジブシイの横穴に 眠ってもいい
兎にも 馬にもなれなかつたので
ろばは村に残って 荷物をはこんでいる

ゆっくり歩いて行けば
明日には間に合わなくても
来世の村に辿りつくだろう
葉書を出し忘れたら 歩いて届けてもいい
走っても 走っても オリーブ畑は
つきないのだから
いそがなくてもいいんだよ
種をまく人のあるく速度で
あるいてゆけばいい

3. アランブラ宮の壁の

アランブラ宮の壁の
いりくんだつるくさのように
わたしは迷うことが好きだ
出口から入って入り口をさがすことも

4. 冬の旅

霜柱ふんで
わたしはでかける
山羊の乳は
まだ あたたかいかしら
分教場の窓から
オルガンの音はきこえるかしら
森へわけいる足あとは
どこで消えてしまったろうか

ローソクをけて
わたしはでかける
野兎の巣に
野兎はねむっているかしら
凧のすぎた空で
シリウスはまだもえているかしら
あの町の冷えた煙突は
鐘の音をのみこんだろうか

5. てがみ

どうしていますか
こちらは まひるの星が出ています
つかれましたか
もうじき 新しい椅子が届きますよ
いま 南に向いた岬では
さやえんどうの出荷です

午後は 雨です
なに色の傘さして でかけますか
夕かた 林の道の奥で
オーボエがなるのを聞くでしょう

四つの沖縄の歌

中村 透 作曲

1. 子守歌 八重山民謡「月の美しヤ」より

あるイから あるイおる
うふつきぬゆ
うちなんやいまん
ていらしょうり
ホーイ チョーガ

つきぬ美しヤ
十日三日
美やらび美しヤ
十七つ

解説

「月の美しいのは十三夜、乙女のかわいいのは十七歳」と歌う八重山の子守唄「月ぬ美しヤ」をアレンジしました。

2. 遊び歌 沖縄本島の子供の歌より

じんじん じんじん
酒屋ぬ（壺屋ぬ 久茂地ぬ）水飲でイ
落ちてイりよ じんじん
下がりよ じんじん

ちんなんもう ちんなんもう
東ぬ後から 親親求めて
ちんなんもう
ちんなんもうや 目あいん
ちんなんもうや 目ないん
ちんなんもう ちんなんもう

牛モーモー
田かいど
田ぬ水くんで一すな
朝飯夕飯にじんなよ
牛と馬

こーじゃ馬小
湯原かいど
馬ぬ鞍押してい
じゃんじゃん 馬小
(以下同じ)

解説

おもに沖縄本島に歌われるわらべうた。生き物や自然を歌ったものが多く、それらをメドレーで歌います。

3. 別れの歌 宮古島民謡「なり山アヤグ」より

サーなり山や
 馴りていぬ なり山
 すみ山や
 染みていぬ すみ山
 イラユマーシ サーヤヌ
 染みていぬ すみ山

サーなり山 参いしてい
 馴りぶり さまづな主
 すみ山 参いしてい
 染みぶり さまづな主
 イラユマーシ サーヤヌ
 染みぶり さまづな主

解説

宮古島の民謡「なり山アヤグ」より。韻をふんだ美しい旋律でよく知られ、旅立つ夫の無事を祈る妻の歌とされています。

4. 舞の歌 沖縄民謡「海のチンボーラ」より

サーサ サーサ ハイハイ
 海ぬチンボーラ小
 逆なやい 立ていば
 足ぬ 先々
 危なさや
 支度ぬ悪っさや
 側なり なーり

サー 浮世ぬ真ん中
 ドウサドウサ ドウツサイ
 島ぬ ハイハイ
 ハイ ハイ ハイ

海ぬさし草や
 あん美らさ なびくよ
 我身ん 里前とう
 なびくよ
 支度ぬ悪っさや
 側なり なーり

サー 浮世ぬ真ん中
 ドウサドウサ ドウツサイ
 海ぬチンボーラ小
 サーサ ハイハイ

解説

そして最後にこれをなくして沖縄は語れないという「カチャーシー」のリズムで「海ぬチンボーラ（巻貝）」より。

花

喜納 昌吉 作詞

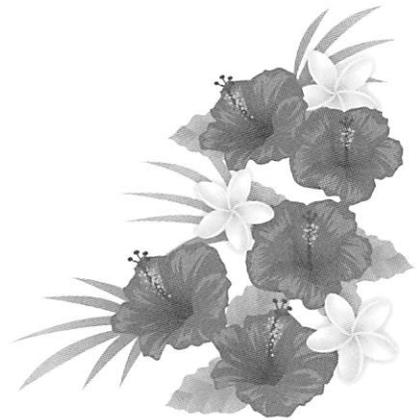
河は流れてどこどこ行くの
 人も流れてどこどこ行くの
 そんな流れがつく頃には
 花として 花として 咲かせてあげたい

※ { 泣きなさい 笑いなさい
 いつの日か いつの日か
 花を咲かそうよ

花は花として笑いもできる
 人は人として涙も流す
 それが自然の唄なのさ
 心の中に 心の中に 花を咲かそうよ

※ { 泣きなさい 笑いなさい
 いつの日か いつの日か
 花を咲かそうよ

※リフレイン



赤い鳥小鳥

北原 白秋 童謡詩集

♪揺籠のうた

揺籠のうたを、
カナリヤが歌ふよ。
ねんねこ、ねんねこ、
ねんねこ、よ。

揺籠のうへに、枇杷の実が揺れる、よ。
ねんねこ、ねんねこ、
ねんねこ、よ。

揺籠のつなを、
木ねずみが揺する、よ。
ねんねこ、ねんねこ、
ねんねこ、よ。

揺籠のゆめに、
黄色い月がかかる、よ。
ねんねこ、ねんねこ、
ねんねこ、よ。

♪栗鼠、栗鼠、小栗鼠

栗鼠、栗鼠、小栗鼠、
ちよろちよろ小栗鼠、
杏の実が赤いぞ、
食べ食べ小栗鼠。

栗鼠、栗鼠、小栗鼠、
ちよろちよろ小栗鼠、
山椒の露が青いぞ、
飲め飲め小栗鼠。

♪兎の電報

えつさつさ、えつさつさ、
びよんびよこ兎が、えつさつさ、
郵便はいたつ、えつさつさ、
唐黍ばたけを、えつさつさ、
向日葵垣根を、えつさつさ、
両手をふりふり、えつさつさ、
傍目もふらずに、えつさつさ、
「電報。」「電報。」えつさつさ。

♪たあんき、ぼうんき

たあんき、ぼうんき、たんころりん。
田螺がころころないてゐる。

たあんき、ぼうんき、たんころりん。
蛙が目ばかり出してゐる。

たあんき、ぼうんき、たんころりん。

♪ちんちん千鳥

ちんちん千鳥の啼く夜さは、
啼く夜さは、
硝子戸しめてもまだ寒い、
まだ寒い。

ちんちん千鳥の啼く声は、
啼く声は、
燈をけしてもまだ消えぬ、
まだ消えぬ。

ちんちん千鳥よ、お寝らぬか、
お寝らぬか、
夜明の明星が早や白む、
早や白む。

♪赤い鳥小鳥

赤い鳥、小鳥、
なぜなぜ赤い。
赤い実をたべた。

白い鳥、小鳥、
なぜなぜ白い。
白い実をたべた。

青い鳥、小鳥、
なぜなぜ青い。
青い実をたべた。

♪すかんぼの咲くころ

土手のすかんぼ、
ジャワ更紗。

昼は蛍が
ねんねする。

僕ら小学
尋常科。

今朝も通つて
またもどる。

♪この道

この道はいつか来た道、
ああ、さうだよ、
あかしやの花が咲いてる。

あの丘はいつか見た丘、
ああ、さうだよ、
ほら、白い時計台だよ。

日本音楽著作権協会(出)
許諾第1511213-501号



第38回全日本おかあさんコーラス全国大会 2015.8.22 札幌コンサートホール Kitara

メンバー

ソプラノ

青柳正子	池田由美子	泉田きよ子	市川美枝子
伊藤知子	井原直子	小野喜久子	今野千賀子
近藤真紀	田邊千純	中本千寿子	中山美千代
松浦正子	森真矢	森岡まき子	山根初瀬
横田友子			

メゾソプラノ

安藤玲子	小澤治子	落合富子	熊坂みつ子
近藤妙子	佐藤かほる	佐藤澄子	高久久美子
豊島法子	中島裕子	二宮恭子	初田美穂子
松本直子	味形三千代	宮下彩子	山賀章子
渡辺美恵			

アルト

浅野やよい	石川純子	伊東幸恵	乾洋子
上野賀子	鬼久保朋子	小渕美奈子	篠崎ちさゑ
清宮佳子	田島奈臣	堀岡美也子	丸敬子
吉見世始子			

くりの実会のあゆみ

- | | | |
|-----------|----|--|
| 1980 | 3 | 発足（指揮者 鈴木昭子先生、ピアニスト 本林良子先生） |
| 1983 | 9 | 第25回都民合唱コンクール初出場 |
| 1985 | 3 | 第1回定期演奏会 パリオホール |
| | 4 | 指揮者に辻秀幸先生を迎える |
| 1988 | 10 | 第2回定期演奏会 パリオホール |
| | 10 | 第30回都民合唱コンクール 奨励賞 |
| 1991 | 6 | 第14回全日本おかあさんコーラス東京支部大会初出場支部大会賞 |
| | 9 | 第33回都民合唱コンクール 努力賞 |
| | 11 | 第3回定期演奏会 パリオホール |
| 1992 | 6 | 第15回全日本おかあさんコーラス東京支部大会 マーガレット賞 |
| | 9 | 第34回都民合唱コンクール 努力賞 |
| 1993 | 6 | 第16回全日本おかあさんコーラス東京支部大会 マーガレット賞 |
| | 9 | 第35回都民合唱コンクール 奨励賞 |
| 1994 | 6 | 第17回全日本おかあさんコーラス東京支部大会 支部大会賞 |
| | 11 | 第4回定期演奏会 カザルスホール |
| 1995 | 10 | 第37回都民合唱コンクール 第3位 |
| 1996 | 6 | 第19回全日本おかあさんコーラス東京支部大会 支部大会賞 |
| | 8 | 第19回全日本おかあさんコーラス全国大会（熊本）大会賞 |
| | 10 | 第38回都民合唱コンクール 第5位 |
| 1998 | 1 | 第5回定期演奏会 紀尾井ホール |
| | 6 | 第21回全日本おかあさんコーラス東京支部大会 支部大会賞 |
| | 8 | 第21回全日本おかあさんコーラス全国大会（倉敷）ひまわり賞 |
| 1999 | 4 | JCDA 女声合唱フェスティバル 新宿文化センター大ホール |
| | 9 | 第40回都民合唱コンクール 奨励賞 |
| | 9 | 千原英喜合唱作品の世界 浜離宮朝日ホール |
| 2000 | 6 | 第23回全日本おかあさんコーラス東京支部大会 支部大会賞 |
| | 10 | 第41回都民合唱コンクール 奨励賞 |
| 2001 | 4 | 第6回定期演奏会 紀尾井ホール |
| 2003 | 2 | NHK BS 日本のうた出演 |
| | 10 | 第44回都民合唱コンクール 第4位 |
| 2004 | 5 | 第27回全日本おかあさんコーラス東京支部大会 支部大会賞 |
| | 8 | 第27回全日本おかあさんコーラス全国大会（横須賀）ひまわり賞 |
| | 11 | ピアニストに 川井敬子先生を迎える |
| 2005 | 5 | JCDA 合唱フェスティバル 滝野川会館 |
| | 6 | 第7回定期演奏会 紀尾井ホール |
| | 10 | 東日本合唱祭 出演（一関） |
| 2007 | 2 | 日唱コーラスサロン '46 出演 横浜みなとみらい小ホール |
| | 4 | ピアニストに加納文子先生を迎える |
| | 8 | 第30回全日本おかあさんコーラス全国大会（鳥取）大会賞 |
| 2007～2011 | | 全日本おかあさんコーラス東京支部大会 支部大会賞 |
| 2009 | 3 | 第8回定期演奏会 紀尾井ホール |
| 2010 | 5 | 30周年記念（小岩井農場にて宿泊・パーティ・地元合唱団と交流会） |
| 2011 | 6 | JCDA合唱フェスティバル 北とぴあ |
| 2012 | 5 | 全日本おかあさんコーラス東京支部大会 マーガレット賞 |
| | 6 | 第9回定期演奏会 紀尾井ホール |
| 2013 | 3 | 東日本大震災被災地おかあさんコーラス活動支援コンサート
すみだトリフォニー大ホール |
| | 5 | 第36回全日本おかあさんコーラス東京支部大会 支部大会賞 |
| | 8 | 第36回全日本おかあさんコーラス全国大会（大阪）大会賞 |
| 2015 | 4 | Tokyo Cantat 2015 紅白合唱合戦に出演 |
| | 5 | 第38回全日本おかあさんコーラス東京支部大会 支部大会賞 |
| | 8 | 第38回全日本おかあさんコーラス全国大会（札幌）ひまわり賞 |